

## ひたち野うしく小学校区タウンミーティング議事録

令和2年8月6日（木）19:00～20:10 保健センター研修室

- 1 市長挨拶
- 2 市側及び区側出席者紹介
- 3 市政情報のご案内
  - ①新型コロナウイルス感染症対策について
  - ②牛久市乗合タクシーについて
  - ③市内幹線道路の進捗状況について
- 4 行政区の意見等話し合い

### 3 市政情報のご案内に対する質疑応答

コモンステージ準行政区：コロナ対策に関しては、市は病院のベッドの確保や多くの方が病院を利用できるような取り組みはおこなっていないという認識でよいか。

保健福祉部長：病床数の確保等については、県保健所、県が対策を講じることとなっている。市では対策が取れない。

コモンステージ準行政区：乗合タクシーについて、何台で運行するのか。

経営企画部長：10月1日から運行予定だが、当初はセダン型のタクシー2台、ワゴン型のタクシー1台で運行する予定である。

コモンステージ準行政区：利用状況によっては台数を増やすのか。

経営企画部長：毎回満車で予約が取れない等の問題が出てきた際は、考えていかなければならないと思っている。

コモンステージ準行政区：1人何回まで等の利用制限はあるか。

経営企画部長：利用制限はない。事前登録をしていただくことになる。

ひたち野西行政区：乗合タクシーの運行エリアについて、牛久市内全域とあるが目的地も牛久市内ということか。

経営企画部長：牛久市内ということである。

ひたち野西行政区：つくばの病院に行く等の場合は利用できないということか。

経営企画部長：利用できない。

東獺穴行政区：足が悪くて移動が不便だというときに、買い物で利用したい方もいると思う。買い物に30分かかるが待っていてももらうのは可能か。行きと帰り別々で予約しなければならないのか。

経営企画部長：1時間に1本運行する予定なので、帰りの際も予約をしていただ

くことになる。1時間前までに予約が可能なので、買い物に行き、うまく時間が合えば予約のうえ1時間後の便に乗ることができる。1時間に1本が原則であり、3台で全体をまわす。

東獺穴行政区：最初に予約する際に、帰りの分も予約してしまえばそれで済んでしまうということか。

経営企画部長：帰りの便の予約も可能である。

#### 4 行政区の意見等話し合い

ひたち野中央行政区：前年度のタウンミーティングで要望した歩道の設置について、今年度ほぼ完成に近い状態にある。生活道路としての安全性が確保されており、区民は喜んでいる。

「敬老の日」式典への招待状の配布について、回答が異なっていたので再度回答を求めており、その回答全てに目を通していないが、本件は議会の広報や一般質問にも出ている内容かと思う。招待状の配布は、区長自ら区域内の全対象者に配布してほしいということであったが、再三申し上げているように行政区に加入している方、未加入の方がいる。区域内にはそのような方々が半々にいる状況で、招待者へ直接渡すことができないのが現実である。なぜ招待状の配布を区長に依頼するのか。行政区に加入している世帯には募金等に協力いただいている。未加入の世帯には何も協力いただけないにもかかわらず、区長に招待状を配布してほしいというのはおかしいのではないかとということで意見に出させていただいた。前回の回答は、質問内容に対するものと異なっていた。「敬老の日」式典を実施することの内容を詳しく回答されていたが、行政区によって実施する内容が異なるのは当然であり承知しているのに、なぜそのような回答なのかわからなかったため再度回答を依頼した。詳しくご説明いただきたい。

ひたち野うしく駅西、北側地区は、かっぱ号が運行していないということは何回かお話した経緯がある。直接担当課と地区の委員会の中でも説明して話を伺ったが、その後の進捗状況の反映がされていない。4月1日号の広報紙とともに配布されたかっぱ号の案内（「牛久市公共交通マップ（令和2年3月改正）」）についても、ひたち野うしく駅西、北側の運行については全然触れていないので、今回意見を出させていただいた。

保健福祉部長：「敬老の日」式典への招待状の配布については、議会の請願等でも出ている状況ではあるが、市としては基本的に各行政区の自主的な活動と認識している。「行政区加入者以外にも配布するように」など、実施方法について市から指導することはしていない。行政区加入者以外に配布する

のが困難であれば、そのような形で対応していただいても構わない。

ひたち野中央行政区：議会の請願の中で出ていた文言が「指導」となっていたので、議員にもしっかりと認識していただくようにしなければならないと思う。議員側は当たり前のように区長があらゆるものについて対応すべきではないかという表現をしているので、きちんと説明し納得していただければと思う。

経営企画部長：ひたち野地区におけるかっぱ号運行については、今年度10月を目途に運行を開始する予定である。ひたち野地区の西側はかっぱ号が運行していない状況であり、東側も、ひたち野東行政区あたりの牛久運動公園北側も運行していない状況。中根小学校区タウンミーティングの中でも同じような意見があった。本来であればもっと早く人口の張り付き状態を見ながら、公共交通の整備を進めていかなければならなかったが、予算の確保ができずにいた。今年度、予算の確保ができたので10月から運行を開始する予定である。運行経路等の詳細については、8月下旬頃に地元周知を予定している。9月定例議会における市議会全員協議会が8月24日に予定されており、そこで説明をしてから地元説明したいと考えているのでご理解いただきたい。

東獺穴行政区：道路の冠水について、以前にも連絡し現地を確認いただいている。回答に「大雨時の状況を確認し、対策を検討してまいります。」とあるが、現地はすでに確認済みである。もともと道路を横断する管が敷設してあったが、ひたち野牛久幼稚園が建設され、浄化槽の排水を垂れ流しにしていた。管を通し、市の下水にはつながらないので放流するかたちになった。管を通すのにもともと敷設してあった管の中を通してしまったようで、上流から流れてくる水があふれてしまい道路が冠水している状況で、前回確認いただいている。早急な対策を取っていただきたいと思う。

建設部長：現地を確認したところ、道路を横断しているヒューム管にスクリーンが設置されており、側溝がそのままつながっていたので、落ち葉や土砂が詰まっていた。それらを取り除くと水がスムーズに流れる状況であった。現地を見ていただけると分かるが、スクリーンを除去し、ヒューム管の入り口に割栗などを使用し柵のような形をつくり、上水だけが入るように対応させていただいた。今後、降雨時の状況を確認しながら、横断する管が小さくて排水が間に合わないということであれば、横断管の入替えを含めて検討したいと思う。

東獺穴行政区：今回の質問は1つであったが、他に2つある。この場で説明すると時間がかかるので、担当課に依頼したいと思う。

ひたち野西行政区：「ひたち野西1丁目の見通しの悪い交差点について」、「ひた

ち野大通りカーブ部分への路面標示について」の回答は、警察や関係機関と調整しながら検討するとのことだが、今後、決定事項があった際はご連絡いただきたい。現場を見ていて、まだかまだかと思っている。特に警察関係については、行政区から直接警察署へ伺うことができないので、計画がはっきりしたら教えてほしい。ひたち野西の要望は、通学路などの交通関係が多いので警察署との調整結果をご連絡いただきたい。

市民部長：警察との協議で決定した事項については、区長にご連絡させていただく。

コモンステージひたち野準行政区：みずべ公園のマダニ駆除については、通年消毒等を実施いただいているが、備忘のために意見を出した。

18番地・19番地に面した道路へのカーブミラーの設置と横断歩道ラインの引き直しについて、カーブミラーについての回答は了承した。横断歩道や一時停止線が消えかかっている場所を警察へ要望いただけるとのことであるので、よろしく願いしたい。

ひたち野うしく中学校が建設されたことによって、朝夕の登下校時、中学生の自転車と徒歩の小学生とがすれ違う際に危険なのではないかという意見が出ている。対策等があったら教えていただきたい。

教育部長：ひたち野うしく中学校が本年4月に開校し、以前から登下校時について懸念されていた部分もあったが、小学校と中学校の登下校の時間がずれているということもあって、私どもとしてはそこまで深刻に危険であるとの認識はしていなかった。現在も学校からそのような報告はあがってきておらず、もし危険であるということであれば、学校と調整しながら登下校のルート見直し等もしていかなければならないと思うので検討させていただく。

ひたち野西行政区：登下校時の時間の調整はできている。先日、ひたち野地区の小・中学校合同の安全対策協議会を実施し、私は地域の代表として出席した。中学生の登校時間を、小学生が最後に通過する時間の15分後くらいにずらしている。小学生の最後の通過者が学校に入るときに、中学生が登校する。それより前に中学生は登校してはいけないことになっている。小学生と中学生の登校時間をずらしているのも今のところ問題はない。小・中学校の安全対策協議会は、私とひたち野中央行政区長しか出席しておらず、コモンステージ準行政区は出席していない。先日は夕方に開催した。出席していない行政区への連絡をどうするかということで、小・中学校両方の安全対策協議会には考えていただくようお願いをしている。今のところ小学生と中学生が登校時にすれ違って危険だということはない。

コモンステージひたち野準行政区：調整ができているのならば結構である。

会議への出席はしなければと思うが、当 準行政区は東京に勤務している方が多く、なかなか平日の日中に参加するのが難しい。会議での情報をいただけたらと思う。

広報紙をなるべくPDFなどのメールでいただきたい。一冊ずつ印刷して配布するという方法は現実的ではない。今の世の中に即応していないと思うので、メールでいただけるとありがたい。

市長公室長：広報紙はホームページで閲覧できる。PDFで公開されている。

20時10分 閉会